

Japan Heritage

全国104の日本遺産が大集合!

シンポジウムやPRブース、体験コーナーなど見て、触れて、味わって、日本の素晴らしい歴史・文化ストーリーを感じられる2日間です。

13日 シンポジウム[10時30分～12時30分]

「日本遺産」「ものづくり」「地域と人」をテーマに基調講演とトークセッションを開催します。

■基調講演

「地域を活性化させる文化観光

～日本遺産で地域を元気に～」

青柳 正規氏(元文化庁長官、石川県立美術館館長)

■トークセッション

「地域と人と時代を繋げる日本遺産」

コーディネーター 丁野 朗氏

ほか4人

日本遺産公開講座[11時30分～16時]

各地域の日本遺産の見どころを聞く10分のミニ講座を開催します。

14日 日本遺産分科会2021[11時～16時]

「食文化」「石文化」「織物文化」がテーマのシンポジウムをそれぞれ開催します。

日本遺産&小松お祭りステージ[12時30分～15時]

県内の日本遺産に関係するお祭りや芸能を披露します。



▲能登のキリコ祭りも登場

14日 海外LIVE配信[14時～15時30分]

オンラインでカンボジアのシェムリアップとつなぎ、現地の石文化を小松の石文化と比較しながら紹介します。

両日 日本遺産映像上映[13日11時～16時、14日10時～12時]

各地の日本遺産番組と、小松の日本遺産と芸能を融合した映像作品(歌舞伎役者 尾上 右近氏出演)を上映します。



▲ライブでつなぐアンコールワット(イメージ写真)

上記の催し物は全て申し込み不要。無料で入場できます。

その他の催し

PR展示・体験ブース

●全メイン会場

●両日10時～16時

魅力あるストーリーが全国から勢揃い。日本遺産に認定された物語の展示や、関連商品の販売、体験コーナーが並びます。

グルメブース

●市民広場・JR小松駅東側

●両日11時～15時

観音下石を使った窯で焼き上げるピザを始め、小松うどんなど地元のおいしいグルメが集まります。



▲昨年開催された今治市での様子

サミット開催記念展

博物館

「石からはじまる物語～ものづくりこまつ～」

(11月28日まで)

埋蔵文化財センター

「碧玉がもたらした木工の匠(12月12日まで)

本陣記念美術館

「未来への遺産 九谷焼が京焼に接すると…」

(11月28日まで)

河田山古墳群史跡資料館

「南加賀の切石積横穴式石室(11月28日まで)

錦窯展示館

「再興九谷の源流若杉窯」後期(11月28日まで)

※新型コロナウイルス感染症の状況により内容が変更・中止になる場合があります。

地域の歴史的魅力や特色を通じて、日本の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定する「日本遺産」。日本遺産サミットin小松では、「地域と人とのづくり」を主題に、これからの日本遺産を考え、その魅力を国内のみならず広く世界に発信します。

問い合わせ

日本遺産サミットin小松開催実行委員会
(文化振興課内) ☎24・8130



テーマ

「日本遺産」で輝く！
地域と人とのづくり

メイン会場

・こまつ芸術劇場うらら ・サイエンスヒルズこまつ

・こまつの杜 わくわくコマツ未来館

車でお越しの人はこまつの杜に設ける臨時駐車場(無料)、または会場周辺の市営駐車場(有料)などをご利用ください。

サテライト会場(日本遺産拠点地域)

滝ヶ原地区、那谷寺、西尾地区、九谷の里地区、
鶴遊立地区(鶴川町・遊泉寺町・立明寺町)、安宅地区

・石切り場の見学や町巡りが楽しめます(別途、入館料が必要)。

・メイン会場とサテライト会場を結ぶ無料シャトルバスを運行します(両日10時～16時)。

日本遺産サミットin小松ホームページ



11月13日
14日
土 日

日本遺産サミットin小松
いよいよ開催!

同時開催

GEMBAモノヅクリエキスポ

石材や粘土、素地、器、繊維、機械、建材など、小松の約30のモノヅクリの現場をのぞけるオープンファクトリーイベントです(要予約)。

とき 11月12日(金)・15日(月)

主催 こまつものづくり未来塾実行委員会

問い合わせ 観光交流課 ☎24・8076



見学・体験
申し込み▶



インタビュー

こまつものづくり未来塾実行委員会

会長 小倉 久英さん(小倉織物)

これまで一般の人に公開することのなかった様々なものづくりの現場が見学できます。中にはここ小松ならではの技術もあります。多くの人の見ていただいて、伝統産業に直に触れ、高度な技術を未来へ引き継いでいくきっかけになればいいですね。皆さんのお越しを楽しみにしています。

